

通明小学校150周年事業たより

150から200周年へ、時をさがし、未来をつかもう

～ The power to change myself ～

「一人一人の勇気で、新しい世界の光となれ！」

第 8 号

令和 5 年 6 月 1 日

通明小学校150周年記念事業
実行委員会

実行委員長あいさつ

通明小学校150周年記念事業
実行委員長 久保田 盛雄



いよいよ150周年記念事業がはじまります。

新年度を迎え、150周年記念イヤーがスタートしました。

このような素晴らしい節目を迎えることができたのも、多くの方々のご支援やご協力があったからこそです。改めて、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

ご報告です。今年度の「長野県元気づくり支援金」に「通明小150周年の庭」が採択となりました。この庭は「子どもたちや地域の方が集える交流の拠点」として整備します。工事中は何かとご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。完成が待ち遠しいです。

また、5月に「新しいジャングルジム」を寄贈し、それに合わせてドローンを使った記念撮影会が行われました。6月は大運動会が予定されています。地域の方が出演の交流イベントを予定。地域との結びつきを深める貴重な機会となるでしょう。

「記念イヤー」を通じて、皆様と一緒に過ごすことができることを心から楽しみにしています。どうぞ、150年の歴史を感じながら、この特別な時をお楽しみください。

学校長あいさつ

長野市立通明小学校
第42代校長 早川 孝一



通明小学校150年目の新たなスタート。

去る4月6日、ちょうど100名の新入生を迎え、全校児童752名、教職員54名で、今年150周年を迎える長野市立通明小学校の令和5年度がスタートしました。

出発にあたり、入学式、始業式で、子どもたちに4つのお願いをしました。1つ目は「気持ちの良い挨拶をすること」です。挨拶は人と人が仲良くなるためにとても大切なことです。私も自分から進んで、子どもたちや先生方、地域の皆さんに挨拶をしていきたいと思います。2つ目は「友達と仲良く、助け合いながら楽しい学校生活にすること」です。3つ目は「一生懸命、運動や勉強をすること」です。学校目標の「自ら考え 自ら行う かがやく子ども」を目指し、私たちも一生懸命取り組んでいきます。そして4つ目。「命を大切にすること」です。特に、交通事故に気を付けることをお願いしました。

新型コロナは収束に向かっているように見えますが、コロナ後の新たな生活において、これからの時代を力強く生き抜いていくための資質能力を、子どもたちに確実に育むことができるよう、「みんなで創る 笑顔あふれる通明小」を合言葉に、職員が一丸となって取り組んでまいります。引き続き、地域の皆様や保護者の皆様のご理解とご協力、そしてご支援のほど、よろしくお願いいたします。

ジャングルジムを寄贈しました

～ 150周年記念航空写真撮影と
ジャングルジム贈呈式を開催 ～

5月10日(水)にジャングルジムの贈呈式が開催されました。



南庭のジャングルジムの腐食が進み、危険な状態であったため、150周年記念事業として、新しいジャングルジムを学校へ寄贈いたしました。

南庭のジャングルジムの歴史は古く、昭和37年当時、PTAによる教育環境施設の充実の提言がなされ、保護者の積立金や篤志家のご寄付により整備された記録が残っています。

皆様から頂いたご寄付をもとに、先人に做った学校環境の整備更新が図られ、大変意義深いものとなりました。

CF信州クラウドファンディングの実施について

記念事業の宣伝と県内外の卒業生からの支援を広くお願いするため
CF信州にて「クラウドファンディング」を立ち上げました。



CF 信州 QRコード

多くの卒業生や関係者の皆様に、150周年記念事業をご支援いただきたいと考え、ご寄付の受付期間を6月末まで延長し、下記要領にてクラウドファンディング（インターネットを通じて資金調達をする仕組み）を始めました。

皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

CF信州クラウドファンディング

目的	150周年の庭の整備
	マンガ記念誌の制作
期間	令和5年5月1日～6月30日
目標金額	3,000,000円
寄付の 2コース	1口 2,000円 特典：なし
	1口 10,000円 特典：マンガ記念誌の贈呈 150周年の庭に設置の銘板記名

CF信州

CF信州とは プロジェクトを始める

支援目標10万円



マンガ本編（全8章）と周年事業編（主に10年間の記録）からなる記念誌の制作が絶賛進行中です。

150周年記念の歌「行こう」が誕生しました!

作詞は「桐の木の下で」の作詞者と同じ本校教員の「Midori Noguchi」さん、
作曲は本校音楽教員の「夏目昌典」さんにより制作いただきました。

150周年記念の歌「行こう」が、令和4年度卒業式に卒業生らにより披露されました。

150周年記念事業のコンセプト「時をさがけ 未来をつかもう」のもと、どんな時も変わらず、
温かく迎えてくれるふるさとから、夢を追い求め巣立つ子ども達の姿が描かれた作品となっています。
曲名の「行こう」は「150（いこう）」のかけ言葉になっており、覚えやすく、歌声響く通明小にふさわしい曲となっています。

今後開催される記念イベント等で児童らにより披露される予定です。皆様楽しみにお待ちください。



行こう

作詞：Midori Noguchi

作曲：夏目昌典

ひこばえは 「この大きな桐の木の孫だよ」
教えてくれたのは 入学式で手をつないだ母だった

学校前の信号が青に変わって 一斉に走り出す
背中で聞く「気を付けて帰るんだよ」 先生の大きな声
遠くから聞く ふるさとのだれかの「おかえり」の声

時をさがけ 未来をつかもう
ふるさとから 行こう 未来へ

ひこばえが大きくなったとき 待っていてくれるだろうか
未来の足あとが 止まったり 動かなかったり 曲がっていてもほめてくれるだろうか
わたしの未来を笑顔で迎えてくれるだろうか

体育館の窓が黄金色（こがねいろ）に染まったのは 「ほら銀杏（いちょう）の葉だよ」
教えてくれたのは1年生の先生だった

動物園から見下ろすふるさとは ピカピカでどこまでも輝いて
校舎の隣の機関車は 私をいつでも笑顔にしてくれる
人もまちも ふるさとの全部があたたかい

時をさがけ 未来をつかもう
ふるさとから 行こう 未来へ

未来のわたしきつと言うだろう
ふるさとへ行こう

あのあたたかいふるさとへ行こう

ふるさとから行こう
ふるさとへ行こう
行こう



* ひこばえ：樹木の切り株や根元から群がり生える若芽

150周年の庭が「地域発元気づくり支援金」の対象事業に選定されました。

長野県の「令和5年度地域発元気づくり支援金」選定され、
支援金 500万円 の交付が内定しました。



上：更地となった造成地（5/6）
右：工事前の造成地（4/29）

児童と地域住民が集える交流の拠点として整備する「150周年の庭」の事業が、令和5年度元気づくり支援金に選定され、支援金 500万円の交付が内定しました。

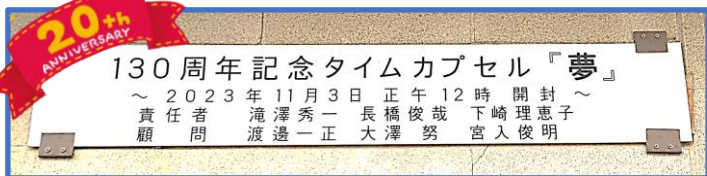


本年度は、①花と緑の植栽イベント、②オープニングセレモニー、③合唱団・金管バンドの青空練習が予定されています。

通明図書館、通明学習園に続き、未
永く地域に愛される憩いの庭として、
整備・活用を行ってまいります。

タイムカプセルを開封します！

～ 20年前の小学生だったあなたが
20年後のあなたに届けたかった物は何？ ～



平成15年の創立130周年記念事業の1つとして、タイムカプセル『夢』を埋設し、全校児童が思い思いの記念の品を入れ、20年後の開封を約束しました。

令和5年11月3日（金）にこのタイムカプセルを開封し、児童として在籍されていた皆様に収蔵物を返却するイベントを開催いたします。すでに対象者の皆様へ、イベント開催通知を発送いたしました。同窓会ホームページでも通知がご覧いただけますので（3/25付150周年記念事業通信参照）、同級生にお声掛けのうえ、大勢の皆様でご参加ください。

同窓会HP



150周年記念イベントカレンダー

～ 開催が確定している記念イベント
これからもっと増える？ ～

5月 1日（月）	クラウドファンディング開始
5月 10日（水）	150周年記念航空写真撮影 ジャングルジム贈呈式
6月 3日（土）	150周年記念運動会
6月 17日（土）	150周年の庭 花と緑の植栽イベント
10月 7日（土）	150周年の庭 オープニングセレモニー
11月 3日（金）	タイムカプセル開封式
11月 10日（金）	150周年記念式典 150周年記念音楽会（ホクト文化ホール） 祝賀会（ホテルメトロポリタン長野）

編集後記

コロナ禍で窮屈な思いをしてきた児童たちに、ステキな贈り物や思い出をたくさん残してあげたいと考えております。実行委員会の活動に対しまして、皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

事務局 桑原義敬

☎ 090-7631-6139

✉ ts150jimu@gmail.com

*都合により日程が変更となる場合があります